

記載例
建築物の解体工事

届出書

知事

平成〇〇年〇月〇日

我孫子

市区町村長 殿

フリガナ

サイシゲンカ タロフ

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

再資源化 太郎 印

(郵便番号△△△-△△) 電話番号××-××××-××××

住所 我孫子市 〇〇〇 〇〇〇 〇〇-〇

(転居予定先) (郵便番号△△△-△△) 電話番号××-××××-××××

住所 我孫子市 △△△ △△△ △△-△

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

①工事の名称 〇〇住宅解体工事

②工事の場所 我孫子市 ××× ××× ××-×

③工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途専用住宅、階数 2、工事対象床面積の合計 100 m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途、階数、請負代金 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 万円

④請負・自主施工の別: 請負 自主施工

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

カイトイ イチロウ

①氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

解体 一郎

(郵便番号△△△-△△) 電話番号 ××-××××-××××

②住所 我孫子市 〇〇〇 〇〇〇 〇〇-〇

③許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 大臣 知事(-) 号 (工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名

解体工事業の場合

解体工事業登録 千葉県 知事(登-〇〇)第〇×△□_号

技術管理者氏名 解体 一郎

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成〇〇年 〇月 〇日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成〇〇年 〇月 〇日

(工事完了予定日) 平成〇〇年 〇月 〇日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る案内図、建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号

記載例
建築物の新築工事等

届出書

知事

平成〇〇年〇月〇日

我孫子 市区町村長 殿

フリガナ

マルバツジュタク シンチクタロウ

代
表
者
印

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)〇×住宅 新築 太郎
(郵便番号△△△-△△) 電話番号××-××××-××××

住所 我孫子市 〇〇〇 〇〇〇 〇〇-〇
(転居予定先) (郵便番号△△△-△△) 電話番号××-××××-××××

住所 我孫子市 △△△ △△△ △△-△

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

①工事の名称 〇〇マンション新築工事

②工事の場所 我孫子市 ××× ××× ××-×

③工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 _____、階数_____、工事対象床面積の合計_____m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 共同住宅、階数13、工事対象床面積の合計 11,000m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途_____、階数_____、請負代金_____万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金_____万円

④請負・自主施工の別: 請負 自主施工

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

マルバツケンセツ アビコ ジロウ

①氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)〇×建設 我孫子 次郎
(郵便番号△△△-△△) 電話番号 ××-××××-××××

②住所 我孫子市 〇〇〇 〇〇〇 〇〇-〇

③許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 千葉県 大臣 知事(般-〇〇) 〇×△〇 号 (建築 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 我孫子 一郎

解体工事業の場合

解体工事業登録 _____ 知事 _____ 号

技術管理者氏名 _____

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成〇〇年 〇月 〇日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成〇〇年 〇月 〇日

(工事完了予定日) 平成〇〇年 〇月 〇日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る案内図、建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 _____

記載例
建築物以外の工事

届出書

知事

平成〇〇年〇月〇日

我孫子 市区町村長 殿

フリガナ

マルバツガス セツチ タロウ

代
表
者
印

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)〇×ガス 設置 太郎
(郵便番号△△△-△△) 電話番号××-××××-××××

住所 我孫子市 〇〇〇 〇〇〇 〇〇-〇〇
(転居予定先) (郵便番号△△△-△△) 電話番号××-××××-××××

住所 我孫子市 △△△ △△△ △△-△△

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

①工事の名称 ガス管設置工事

②工事の場所 我孫子市 ××× ××× ××-×

③工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途____、階数____、工事対象床面積の合計____m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途____、階数____、工事対象床面積の合計____m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途____、階数____、請負代金 1,000万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金____万円

④請負・自主施工の別: 請負 自主施工

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

マルバツドボク アビコ タロウ

①氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)〇×土木 我孫子 太郎
(郵便番号△△△-△△) 電話番号 ××-××××-××××

②住所 我孫子市 〇〇〇 〇〇〇 〇〇-〇〇

③許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 国土交通 大臣 知事(般-〇〇) 〇×△〇 号 (建設工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 我孫子 次郎

解体工事業の場合

解体工事業登録____ 知事____ 号

技術管理者氏名____

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成〇〇年 〇月 〇日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成〇〇年 〇月 〇日

(工事完了予定日) 平成〇〇年 〇月 〇日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る案内図、建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 _____

届出書記載要領

- A. 年月日については、届出の当日を記入してください。
- B. 届出書のあて先については、知事又は市長のうち該当するどちらかを○で囲むか、不要な方を二重線で消し、記入してください。
- C. ア・発注者又は自主施工者の氏名欄は、個人の場合は氏名(フリガナ共)、法人の場合は商号・名称及び代表者の氏名(フリガナ共)を記入し、届出者の印(法人の場合には代表取締役印)を押印してください。なお、記名押印に代えて、署名することができます。
- イ・郵便番号及び電話番号欄には、個人の場合は、本人の住所の郵便番号・電話番号。法人の場合は、主たる営業所の所在地の郵便番号(登記上の所在地と事実上の所在地が異なる場合は、事実上の所在地の郵便番号を記入してください。)・電話番号を記入してください。
- ウ・住所の欄については、個人の場合は本人の住所、法人の場合は主たる営業所(本社、本店など)の所在地を記入してください。(登記上の所在地と事実上の所在地が異なる場合、事実上の所在地を記入してください。)
- エ・転居を予定している場合は、転居予定先の住所、郵便番号・連絡がつく電話番号を記入してください。
- D. 1. 工事の概要の欄について
- ①工事の名称欄には、工事の名称を記入してください。例) ○○住宅解体工事 ○○マンション新築工事
 - ②工事の場所欄については、都道府県名、市区町村名、郡名、町名、大字・字名、地番を記入してください。(複数の筆がある場合は、工事場所を代表する地番を記入してください。)
例) 千葉県◇◇市△△区○○町○丁目○番○号
 - ③工事の種類及び規模欄については、
工事の種類に該当する箇所にチェックをし、用途__、階数__、工事対象床面積__㎡又は請負代金__万円を記入してください。
例) 建築物に係る解体工事 用途 専用住宅、階数 2、工事対象床面積 100㎡
 - ④請負・自主施工の別については、該当する箇所にチェックをしてください。
- E. 2. 元請業者の欄について
- ①氏名の欄は、個人の場合は氏名(フリガナ共)、法人の場合は商号又は名称及び代表者の氏名(フリガナ共)を記入してください。
 - ②住所の欄には、個人事業主の場合は本人の住所、郵便番号、電話番号を、法人の場合は、主たる営業所(本社、本店など)の所在地(登記上の所在地と事実上が異なる場合、(登記上): ×××、(事実上): ○○○と記入してください。)、郵便番号、電話番号を記入してください。
 - ③許可番号(登録番号)の欄には、建設業者(許可業者)又は解体工事業者(登録業者)のいずれかに該当する箇所にチェックをし、必要事項を記入してください。
・建設業の場合: 知事許可の場合、許可を受けた都道府県名を記入し、大臣又は知事許可の別について該当する箇所にチェックをしてください。許可番号及び許可を受けている業種を記入してください。また、主任技術者(監理技術者)の氏名を記入してください。
・解体工事業の場合: 登録をした都道府県名を記入してください。(千葉県内の届出については、この欄は必ず千葉県で登録を受けた業者になります。)登録番号及び技術管理者の氏名を記入してください。
- F. 3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日の欄については、元請業者から届出に必要な事項(解体工事である場合は、解体する建築物等の構造及び建築物等に用いられた建設資材の量の見込み、工事着手の時期及び工程の概要、分別解体等の計画など)について、これらの事項を記入した書面の交付及び説明を受けた日を記入してください。ただし、請負契約によらないで自ら施工する場合は記入不要です。
- G. 4. 分別解体等の計画等の欄については、工事の種類により別表1~3の該当する別表に記入してください。
- H. 5. 工程の概要の欄については、対象建設工事の着手予定年月日、完了予定年月日(分別解体等が完了する日)及び工種、工種ごとの施工順序、工種ごとの施工日数、全体工事日数等を記入してください。
なお、届出書のスペースの関係などから記入できない場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に工程表等を添付するなど工程の概要を記入してください。
- I. 受付番号欄については、届出書を受理する行政庁の担当者が記入するものですので、空欄としてください。